

12/26～1/6

伝統工芸品でお出迎え



創業100周年を迎えた、東京の老舗百貨店「松屋銀座」の迎春装飾として、本市の伝統工芸品「傘福」が展示されました。正面入り口やプロモーションスペース、地下大ウィンドウに酒田の傘福が華やかに飾り付けられ、年末年始でにぎわう銀座で多くのお客さんをお出迎えしました。

1/7

合格祈願米で受験生を応援



庄内みどり農業協同組合から市内の中学3年生に合格祈願米が寄贈されました。高校受験に夢と希望を持って臨み、春からの高校生活が楽しく充実したものであってほしいという切なる願いを含め、学問の神様を祭る鶴岡天満宮でご祈祷した地元産の高級ブランド米「つや姫」が市内の中学3年生全員に贈られました。

1/10～4/12

冬の酒田の民俗文化



近年、生活様式の変化などによって伝統行事や民俗芸能の実施が年々困難になってきています。伝統文化を次世代に伝えていくため、文化資料館光丘文庫では「冬の酒田の民俗文化」として冬季の伝統行事や民俗芸能を紹介しています。今回は旧酒田市内と松山の墓道（さうどう）絵幕を3期に分けて展示します。ぜひ足を運んでみてください。

1/14

花王ファミリーコンサートの収益で
中学校の楽器を購入



花王ファミリーコンサートの収益金を本市の教育文化のために役立ててほしいと、花王(株)酒田工場より寄付がありました。この寄付は市内中学校の楽器購入などに活用されます。贈呈式では、市内中学校の吹奏楽部代表の生徒たちが寄付目録を受け取りました。

1/15

23日ぶりの出航



定期船とびしまは、強い冬型の気圧配置の影響で22日間欠航が続きました。これは平成22年に現船が就航してから最も長い欠航期間となり、医薬品や食料などの不足が懸念され、島民の生活が心配されていました。23日ぶりに出航した定期船には、食料品などの生活物資が多数積み込まれ、飛島に届けられました。

1/16

JR陸羽西線が運転再開!



令和4年5月から運休していたJR陸羽西線が、3年8か月ぶりに運転を再開しました。新庄駅を出発した2両編成の列車が酒田駅に到着すると、高校生など多くの乗客がホームに降り立ち、再開を喜ぶ声が聞かれました。再開を記念したイベントやキャンペーンが企画されていますので、この機会に列車に乗ってお出かけしてみませんか。